

活動報告及び令和2年度活動計画
～啓発活動～

令和元年度活動内容

①「千鳥のお堀を学ぶ会」との啓発イベント【新規】

小中学生を対象とした啓発イベントを千鳥のお堀を学ぶ会が主催で開催。



アンケートへのご協力よろしくお願いします		
《松江堀川のイメージ》		
きれい	きたない	わからない
6票	24票	5票
《外来種の生き物について感じたこと》		
いない方がよい	このままで良い	わからない
21票	8票	6票

②各種イベント参加【継続】

こっころサンデー (9月)

松江市環境フェスティバル (11月)



アンケートへのご協力よろしくお願いします		
《松江堀川のイメージ》		
きれい	きたない	わからない
6票	18票	8票
《松江堀川のアカミミガメが去年と比べて・・・》		
多い	少なくなった	わからない
4票	16票	12票

③啓発看板の設置【新規】

城山内堀川の大手前通り側に「松江堀川に生息する生き物」「宍道湖からの導水事業」に関する啓発看板を設置



啓発活動を踏まえて

- 千鳥のお堀を学ぶ会は次年度以降も継続して活動予定
今年度のイベントは好評であり、次年度以降参加したい旨の声あり。今後は他の団体ともコラボし、今年度より規模を大きくして開催したい。
- 各種イベントへの来場者多数
それぞれのイベントには多数の来場者がある。子供たちと生き物が触れ合える場を提供することは子供たちの生き物に対する意識の向上にもつながる。
- 水草・藻に関する関心が高い
河川課への問い合わせも多くあるほか、啓発イベント時の報道内容が水草・藻に焦点を当てたものが多くあった。

令和2年度活動計画

①千鳥のお堀を学ぶ会との協働啓発イベント【継続(令和2年8月頃)】

任意団体「千鳥のお堀を学ぶ会」が今年度に引き続き、主催となり協働で啓発イベントを開催。今年度実施した内容を踏まえつつ、新たな団体（松江市内 SUP 団体や島大生など）の協力を得ながら今年度より規模を大きくし実施する予定。松江堀川の生き物調査・水質調査の内容も取り入れつつ、子供たちの興味を引く内容を開催する。

実施内容：カゴ罟、タモ網、投網等を用いた生き物の捕獲調査
捕獲調査地点の水質調査（COD、透視度、塩分濃度）
汽水環境や宍道湖からの導水に関する学習会
水草・藻刈り体験 外来種を対象とした釣り大会 など

調査場所：松江堀川（主に城山内堀川）

参加者：小中学生+保護者（校区：第一中学校、内中原小、法吉小、城北小、生馬小）



※詳細な実施内容は今後、千鳥のお堀を学ぶ会と調整し決定

②各種イベント参加【継続】

今年度参加した松江市環境フェスティバル等、各種イベントに参加し、多くの方への啓発活動を行う。

③啓発看板の設置【継続】

今年度設置した「松江堀川に生息する生き物」「宍道湖からの導水事業」の看板を継続して設置し、松江城周辺を訪れた観光客等に PR していく。（占用申請は R05 まで）このほか新たな看板設置に向けて検討して行く。

④水草・藻に関する PR【新規】

近年関心の高い水草・藻に関して、県や市などの協議会員が取り組んでいる内容を新聞等使い外部へ情報発信していく。（水草・藻の刈取り状況など）

発信する情報

- ・水草・藻の刈取り状況（刈り始め時期、刈り取り量など）
- ・生息範囲、繁茂している種類
- ・水草・藻の利用団体募集 など

発信していく媒体

- ・新聞、インターネット、河川海岸だより、掲示板など

※具体的な実施内容は今後関係機関で調整